



# ふらっと 通信

発行: 南房総市富山地域づくり協議会「ふらっと」  
〒299-2216 南房総市久枝 327 (富山地域センター内)  
TEL: 0470-57-3000 / FAX: 0470-57-3002  
メールアドレス: tomy\_furatt@yahoo.co.jp



## 第131号

2021年6月25日発行

南房総みんなネット 検索

7/24(土)

## 参加無料 シニア向けスマホのLINE(ライン)基本操作勉強会



「ふらっと」スマホ企画 ご好評につき第2弾  
「LINEをもっと使いたい!」というシニアを対象

スマホに変えてみたけれど、LINE(ライン)をこれから使いたい、またはLINEを使い始めたばかりで、まだ使い慣れていない皆様を対象に、ご自身のスマホを使いながらLINEの基本操作に親しむ「スマホのLINE基本操作勉強会」を開催します。



イベントは2部構成です。

- 第1部 LINE未設定の方を対象にスマホへの設定をお手伝い
  - 第2部 友達登録やメッセージ、グループ作りなど基本操作
- ※すでにLINEを設定済みの方は、第2部から参加でもOK!

LINEに親しみ、日々のコミュニケーションをもっと便利に楽しみたいという方、ぜひこの機会にご参加ください!



### ◎シニア向けスマホのLINE(ライン)基本操作勉強会

日時 7月24日(土) 9時15分~12時(9時開場)

第1部 9時15分~9時45分「LINEの設定と登録作業」※未設定の方対象

第2部 10時~12時 「LINEに親しむ基本操作」

※すでにLINEをスマホに設定済みの方は、第2部からのご参加でかまいません。

会場 富山ふれあいコミュニティセンター 2F 講義室

定員 15名(参加無料)

持ち物 スマホ(メールアドレスがわかる・すぐ使えることが必須)、  
スマホ契約時に作ったログインIDとパスワードわかればなお良い

申込み 7月19日(月)締切

富山地域づくり協議会「ふらっと」 ☎57-3000 (土日祝日を除く)

※各自感染対策をお願いします。発熱や体調不良の場合、ご参加をご遠慮いただく場合があります。

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止あるいは変更となる場合があります。

## 富山のことをもっとよく知ろう 2021年7月の行事 (6月15日現在の情報)

日	曜	六曜	行事・主催	場所	時間
1	木	友引	岩井駅前公園美化活動 ※雨天中止(いわい案内人の会)	JR 岩井駅前公園	9:00~
2	金	先負			
3	土	仏滅	岩井海岸ビーチクリーン ※雨天翌日順延 ☎ 080-8051-6039 i.PLANNER 渡辺	中央監視所前	6:00~7:00
4	日	大安			
5	月	赤口			
6	火	先勝			
7	水	友引			
8	木	先負	岩井駅前公園美化活動 ※雨天中止(いわい案内人の会)	JR 岩井駅前公園	9:00~
9	金	仏滅	おはなし会(あひるの会) 南房総市特設人権相談	富山小学校 富山ふれコミ	8:00~8:15 13:30~16:00
10	土	赤口			
11	日	先勝			
12	月	友引			
13	火	先負			
14	水	仏滅	おはなし会(あひるの会)	白鳩保育園	10:00~10:30
15	木	大安	岩井海岸清掃(久枝1・2・3観光) 富山山頂美化活動 ※雨天中止(いわい案内人の会)	岩井海岸 (集合)南房総市無料駐車場	8:00~ 9:00~
16	金	赤口			
17	土	先勝	おはなしだいすき(あひるの会)	富山ふれコミ	10:30~11:30
18	日	友引			
19	月	先負			
20	火	仏滅			
21	水	大安			
22	木	赤口	海の日 岩井川親水公園美化活動 ※雨天中止(いわい案内人の会)	岩井川親水公園	9:00~
23	金	先勝	スポーツの日		
24	土	友引	シニア向けスマホLINE勉強会(詳しくは1面をご覧ください。)	富山ふれコミ	9:00~12:00
25	日	先負			
26	月	仏滅			
27	火	大安			
28	水	赤口			
29	木	先勝			
30	金	友引			
31	土	先負			

サロン開催予定	場所	時間	開催日	問合せ・備考
茶の間(久枝区)	久枝青年館	第1・3(金) 13:30~15:00	開催については 主催者にお問い合わせ させていただきます。	090-5505-7022(吉澤)
市部みんなのたまり場	市部青年館	第2・4(火) 10:00~14:00		
みならく出口	高崎出口青年館	第2・4(木) 13:30~15:30		
いのばた	井野集会所	毎月20日 13:30~15:30		
だんらんカフェ(犬掛)	古民家カフェ「田舎の家」	第1・3(木) 13:30~15:00		090-8963-5674(前田)

※「富山ふれコミ」は富山ふれあいコミュニティセンター(久枝) 「富山コミセン」は富山コミュニティセンター(平久里中)  
※掲載の情報は、主催団体等からの情報提供時点の内容に基づいており、都合により変更される場合がありますのでご了承ください。

## いわい案内人の会が富山の案内板を新設

### 富山山頂に新たな案内看板 地元の工芸家が制作

さる5月、地元ガイド団体いわい案内人の会が、富山山頂部の案内板を新しく立て替えました。いわい案内人の会は、毎週(木)にJR岩井駅や岩井川親水公園の他、富山山頂部の草刈りや美化活動も実施しています。これまで山頂部には、山頂入口や標高を示す木製の案内板が設置されていましたが、長年風雨にさらされ朽ちて黒ずみ、ほとんど見えない状態になっていたため、いわい案内人の会が地域の方々と協力し、新しい案内板を設置しました。

新看板の制作は市部の川田正孝さんが行いました。川田さんは以前から様々な彫刻作品や観音山の案内板など制作し、ご自宅をギャラリーとして個展を開くなどしています。今回、株式会社 Re. TSUKUL (リツクル・旧有限会社福原建築) から木材の提供を受け、「山頂入口」と「山頂・標高」を示す2枚の案内板を作りました。制作期間は1枚につきおよそ1週間。特製の墨汁で文字や絵を描き上げ、幾重にも防腐剤を塗って仕上げました。設置された案内板を前に川田さんは、「いずれ伏姫や滝田城など作ってみたい。地域の子どもたちと木工イベントも行ってみたい。」と話しました。



新しく山頂入口設置された「富山山頂入口」の案内板。



山頂に設置された案内板の隣に立つ、制作者の川田正孝さん。



同会は、毎週第3(木)に富山山頂の草刈り・美化活動を行っている。

## 富山地区社会福祉協議会 設立総会

### 岩井と平群の地区社協が統合 富山地区社協に

6月9日(水)、富山ふれあいコミュニティセンターで「富山地区社会福祉協議会(以下、富山地区社協)」の設立総会が行われ、富山地区社協が正式に誕生しました。

富山における地区社協は、これまで岩井地区と平群地区とに分かれていましたが、地区全体で活動する事の重要性も高まり、また昨今地域で進む人口減少と高齢化などを鑑み、2つの地区社協が統合して1つとなることを決めました。当日は来賓含め34名が出席。南房総市社会福祉協議会会長渋谷幸一氏の挨拶の後、各会員が自己紹介をし、そして新たな規約が全会一致で承認されて設立となりました。

役員は、初代会長に川名庄平氏(前平群地区社協会長)、初代副会長に永井玉江氏(全岩井地区社協会長)が就任しました。任期はいずれも3年です。



両地区社協は活動終了し、この日富山地区社協に統合された。



会員たちの前で就任の挨拶をする富山地区社協の新役員。

## 市内小中学校で登校時避難訓練を実施

### 子どもたち自身で考えた避難ルートで津波からの避難訓練

5月25日(火)、市内小中学校を対象にした「登校時一斉避難訓練」が行われ、保護者や教員、地域の方々とともに「ふらっと」も、児童・生徒たちの見守り活動を行いました。

この訓練は、登校時の大地震および大津波発生を想定し、登校班ごとに児童・生徒自身が考えたルートで観音山へ避難するというもので、大人たちが各登校班に付き添います。

この日7時40分、防災無線から震度7の大地震発生が告げられると、子どもたちはすぐさまその場へしゃがみ込み、その後大津波発生を一報を聞いて、登校班ごとに考えた避難ルートで観音山を目指して歩き出しました。自転車通学の中学生は、自転車を観音山の入口に置いて登って行きました。観音山に登ってからは皆で待機し、避難解除を伝える防災無線が流れて終了となりました。

この間、見守りで付き添う大人は、交通安全にだけは注意しますが、子どもたちの歩く避難ルートについてはアドバイスや誘導などはしません。あくまでも子どもたちが考えたルートを歩き、訓練終了後に子どもたち自身でルートの振り返りや見直しを行います。子どもたちの自主的な防災意識を育み、より安全で速やかな避難体制作りを目指しています。



大地震の防災無線を聞いて道路にしゃがむ子どもたち。



その後、子どもたちは観音山の山頂へと避難して行った。

## 富山子ども園でイモ苗植え

### 恒例の苗植え 秋にはお楽しみの収穫!



1本1本丁寧に植える園児たち。



上手にできました。みんなで拍手!

5月25日(火)、富山子ども園の園児たちがサツマイモの苗植えを行いました。毎年春は苗植え、秋はイモ掘りをし、焼きイモやスイートポテトを作って楽しんでいます。

畑は毎年久枝の川崎さんが、事前に耕して畝を立てるなど準備してくださっています。そして苗植えやイモ掘りの際には「ふらっと」や地域のボランティアの方々がお手伝いに入ります。この日も、幼保あわせて53名の園児たちが、きれいにマルチの張られた畑に集まりました。お手伝いの方々から「縦に刺しちゃダメだよ、斜めに入れて土をかぶせるんだよ〜!」と説明を受けたら、園児たちは畝の間に並び、教わった通りに、マルチに開けた穴から苗を丁寧に植えていきました。「見て見て、植えたよ!」「これでイイ?!」あちこちで声をあげながら、全部で100本余りの苗を植えました。